

杉並区立杉並第一小学校改築・複合化検討懇談会

第1回説明資料

平成27年7月28日

杉並区

1. 杉並第一小学校の概要・特色等について
2. 改築・複合化計画の概要について
3. 改築・複合化における基本的な考え方
4. 関連公共施設(阿佐谷地域区民センター・産業商工会館)の現状
5. 事業工程(案)及び懇談会スケジュール(案)について

1. 杉並第一小学校の概要・特色等について

杉並第一小学校の概要・特色等について

(1)沿革

- ・明治8年 公立桃園学校第一番校として開校
- ・昭和22年 杉並区立第一小学校と改称
- ・昭和33年 西校舎完成
- ・昭和36年 北校舎・体育館完成
- ・平成23年 耐震補強工事完了
- ・平成27年 創立140周年

杉並第一小学校の概要・特色等について

(2) 杉並第一小学校の概要

① 児童数・学級数 (平成27年5月1日現在)

児童数: 424名 学級数: 15学級

② 施設規模

敷地面積: 5,432.18m² 校舎面積: 3,736 m²

運動場有効面積: 約1,800m² 体育館: 544 m²

③ 児童数・学級数の推計 (平成27年6月)

	現状	推計					
年度	27	28	29	30	31	32	27→32
児童数	424	389	363	341	338	346	▲78
学級数	15	14	13	12	12	12	▲3

杉並第一小学校の概要・特色等について

④通学区域

阿佐谷北1～2丁目(全域)、阿佐谷北3丁目(1～4、8～10番)



(3) 教育目標

- ・心の豊かな子ども
- ・進んで学ぶ子ども
- ・体をきたえる子ども

杉並第一小学校の概要・特色等について

(4) 特色ある教育活動

豊かな心の醸成



阿佐ヶ谷駅でのアサガオ配り

確かな学力の定着



少人数指導による学習(2年生から)



朝の「杉一学習」(朝先生)

総合的な体力の向上



健康学習の充実

充実した土曜授業の実施



親子での土曜授業

学校支援本部との連携



すぎっ子くらぶ

2. 改築・複合化計画の概要について

改築・複合化計画の概要

(1) 杉並区区立施設再編整備計画のあらまし (第一期 平成26～33年度)

① 基本方針(抜粋)

○ 複合化・多機能化等による効率化の推進

- ➡ 施設の複合化・多機能化のほか、改築時の規模のスリム化
- ・適切な維持管理による施設の長寿命化、運営の効率化

○ 学校施設の有効活用

- ➡ 学校は地域に開かれた公共空間としての機能を一層拡充
- ・学童クラブや小学生の放課後等居場所事業の実施など、複合化・多機能化を推進

改築・複合化計画の概要

②杉並第一小学校に関する具体的な取組



杉並第一小学校は**築後56年を経過**しており、老朽化に伴う改築に合わせて、阿佐谷地域区民センターと産業商工会館の**集会関連機能を集約**することを基本に、地域のまちづくりの動向等も踏まえつつ、**移転・複合化**を図る



複合化にあたっては、**学校の教育環境の確保を最優先**に考え、**地域の活性化や区民の利便性の向上**の視点などから具体化を検討

改築・複合化計画の概要

③複合化に至る背景

○阿佐谷地域区民センター

- ・区所有施設ではなく、賃借して運営している施設
- ・建物、設備の老朽化が課題
⇒区が現地で建て替えることができない

○産業商工会館

- ・老朽化・耐震性、バリアフリー化が課題
⇒耐震補強工事、バリアフリー化は施設の構造上の理由から対応が困難

改築・複合化計画の概要

④複合化の視点

阿佐谷地域区民センターと産業商工会館の類似した集会機能を効率的に集約し、規模のスリム化、施設運営の効率化、利便性の向上を図る



杉並第一小学校の交通至便な立地と学校敷地の容積率を有効に活用した複合化による整備

3. 改築・複合化における基本的な考え方

改築・複合化における基本的な考え方

(1) 杉並区教育ビジョン2012(平成24～33年度)
～10年間を見据えた杉並区の教育施策の基本計画～

共に学び共に支え共に創る杉並の教育

具体的な取り組みの方向



1. 子どもの豊かな人間性を育てる、より質の高い学校づくり
2. 家庭・地域・学校のつながりを重視した、共に支える教育
3. 地域と共に歩む「新たな公共空間」としての教育基盤
4. 生涯にわたる豊かな学びや文化・スポーツ活動等を通じ、誰もが輝く地域づくり

改築・複合化における基本的な考え方

(2) 杉並第一小学校改築・複合化の基本的な視点

学校の教育環境の充実を最優先に、
地域から愛され続ける施設づくりを進める

1. 杉並第一小学校の改築にあたって

- (1) 多様な教育に対応できる学習環境の整備
- (2) 安全・安心で、快適に過ごせる学習・生活空間の整備
- (3) 地域に開かれた学校づくり
- (4) 災害時の地域の防災・復旧の拠点としての整備

2. 新たな施設の整備にあたって

- (1) 集会機能の集約による規模のスリム化、施設運営の効率化
- (2) 交通至便な立地を生かした利用者の利便性の向上
- (3) まちづくりと連動した地域の活性化

4. 関連公共施設(阿佐谷地域区民センター・ 産業商工会館)の現状

関連公共施設の現状

(1)計画地の周辺環境



①駅前から敷地方向



②敷地北西角より

関連公共施設の現状

(1)計画地の周辺環境



③敷地東側道路



④神明宮



外観

①建物状況

- ・昭和59年改修・増築、平成23年耐震補強工事

②主要諸室

- ・集会室、工芸室、料理室、音楽室、体育室

③利用状況

- ・開設年月日：昭和60年6月1日

- ・利用率：全館平均で77.3%

(地域区民センター7施設の平均利用率 61.6%)

④主な課題

- ・建物・設備の老朽化
- ・区所有の施設ではなく、建て替えができない

集会室



サークル団体での利用等
多目的な利用

和室



書道・花道・詩吟・三味線など

レクリエーション室



演劇・ヨガ・フラダンス・
タップダンスなど

工芸室



クラフトグループ等での利用

料理室



サークル等での利用など

軽運動室



ダンス・体操・ヨガなど

体育室



卓球・剣道・ダンスなど

音楽室



サークル・個人での利用など

イベント等の利用

6月 子どもフェスティバル



8月 夏まつり・盆おどり



12月 クリスマスコンサート



1月 阿佐谷子ども音楽祭



3月 区民センターまつり





外観(入口)



外観(駐車場)

①建物状況

- ・昭和40年竣工

②主要諸室

- ・講堂、展示場、集会室、和室

③利用状況

- ・開設年月日：昭和40年8月10日
- ・利用率：全館平均で約70%（講堂50%、展示場70%）
- ・産業団体や民間企業の展示、区の行政使用が多い

④主な課題

- ・建物・設備の老朽化・耐震性
- ・エレベーター・バリアフリー化

講堂



講座・講演・映画会・寄席・
お笑いライブなど多目的な利用

展示場



区内事業者等の展示会
商工会議所のセミナー
企業の健康診断など

集会室



一般区民の利用(区民センターが借りれなかった方など)

和室



一般区民(子ども連れなど)

イベント等の利用

子育てフリマ

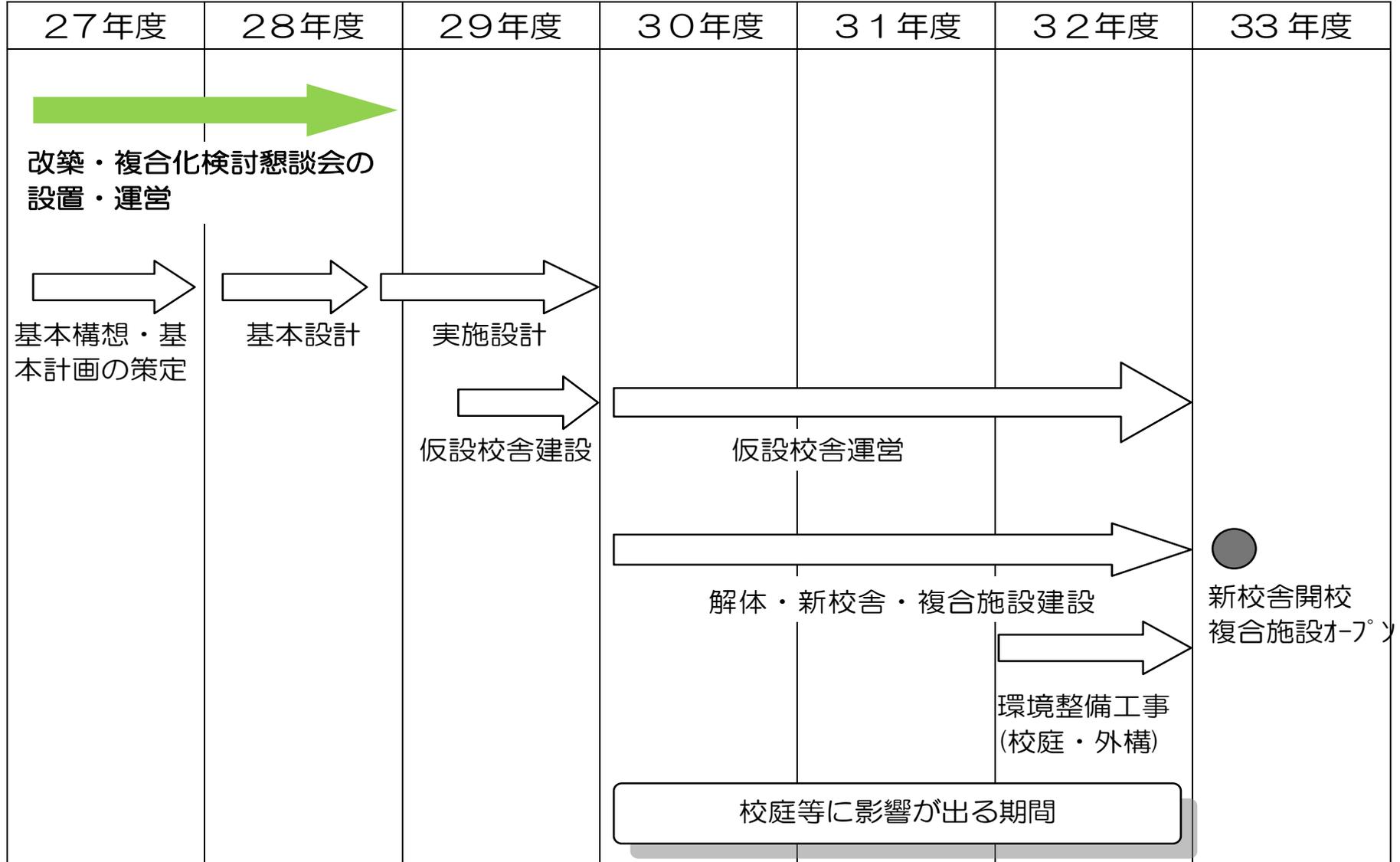


ジャズストリート



5. 事業工程(案)及び懇談会スケジュール (案)

(1)事業工程(案)



(2)懇談会スケジュール(案)

- ・第1回 (7/28)
杉並第一小学校の特色、関連公共施設の現状、事業工程(案)・検討スケジュールについて
- ・第2回 (9月上旬)
改築の基本方針、導入する機能・諸室について
- ・第3回 (10月中旬)
改築の基本方針のまとめ、必要諸室等の配置・ゾーニング計画案、改築工事期間中の教育環境の確保について
- ・第4回 (11月中旬)
配置・ゾーニング修正案、整備スケジュール・手法について
- ・第5回 (12月中旬)
基本構想・基本計画の中間のまとめ(案)について
- ・第6回 (2月下旬)
基本構想・基本計画の最終まとめについて